

国立大学法人奈良女子大学と国立大学法人奈良教育大学との連携協議に関する合意書

国立大学法人奈良女子大学と国立大学法人奈良教育大学（以下「両大学」という。）は、奈良の国立の機関と協力しながら奈良を基盤とした高等教育の機関を総合化し、未来社会を牽引する人材を地域・全国に輩出するために教育研究の学問の府（奈良カレッジズ）を創成することを将来の目標とする。両大学はその核となるために教育及び研究資源を統合的・効率的に活用し、それぞれの強み・特色を活かし、社会の要請に応えるために平成34年度を目処に一法人二大学を目指す。

そのための柱として「教養教育の充実・強化」「教員養成の高度化」「奈良の地での工学人材の輩出」の三つの取組を実現するため以下の検討に入る。

- 1 両大学の強みと特色を融合する以下の三つの取組の推進
 - 一 教養教育の共同実施（社会の要請に応える新しい教養教育の構築）
 - 二 「新しい高度な教員養成システム」を構築するための教員養成にかかる連携（両大学の教職課程を連携して運営）
 - 三 工学系共同教育課程の設置を目指す（女子に限定で協議）
- 2 教育研究機能の強化を目的として、両大学の資源の有効活用策、経営の合理化と効率化の立案及び実行
- 3 両大学の教育研究活動、教員人事配置等の自主性と自律性の確保

両大学は以上のことについて合意する。その実現のため、真摯かつ誠実に協議する。

本合意書の成立を証するため、本合意書2通を作成し、両大学の学長がそれぞれ記名押印の上、各1通を保有する。

平成30年7月27日

国立大学法人奈良女子大学
学長

今岡春樹



国立大学法人奈良教育大学
学長

加藤久雄

